令和２年８月号

さいたま支部通信

宇宙時代の地球人を育てる YAC 日本宇宙少年団

〒330-0853　埼玉県さいたま市大宮区682番地2 JACK大宮
さいたま市宇宙劇場内事務局（齋藤・小田・佐々木・椎原）
TEL:048-647-0011　FAX:048-647-0066
http://www.ucyugekijo.jp/

【８・９月の活動予定】

活動日	場所・時刻	活動内容等
８月２２日	宇宙劇場５階	○リーダー主催活動　　中止
８月２９日 （土）	宇宙劇場５階 第１回 １３：３０ 第２回 １５：３０ ※各回定員　25名	○科学工作「化石のレプリカをつくろう」　オルフェス 化石標本の作り方の学習後、化石のレプリカ作りと化石の掘り出しを行います。 ・持ち物：マイナスドライバーとハンマー、水彩絵の具・筆 ※参加申し込みは、８月２１日（金）までに電話でお申込みください。
９月５日 （土）	宇宙劇場５階 17:45～ ※定員　３０名	○天体観望会「火星と土星」　シリウス 見頃を迎えた木星と土星を観望します。木星は明るさマイナス２．５等級、土星は０．３等級と日没後南の空にひときわ明るく輝いています。活動時間には間に合いませんが、午後８時過ぎには地球に接近しつつある火星もマイナス１．９等級の明るさで東の空からのぼってきます。気流の安定しているこの時期は惑星の観察に適しています。まだ、夏の暑さが残っていますが、木星表面の模様と土星の輪の様子を観察してみましょう。 申し込み、８月25日（火）～９月１日（火）までに。
９月２７日 （日）	JR 東大宮駅東口より 国際興業バス 「春野小学校」 バス停前：９：３０	○自然観察会「深作沼ってどんなところ？アーバンみらい東大宮周辺で秋の水辺観察」　ペガサス ※詳細は、HP と９月号にてお知らせいたします。

※コロナの感染状況によっては、活動が中止になることがありますので、YAC の HP を活動前に必ずご覧ください。

○水ロケット試射会

７月 11 日（土）、令和２年度の水ロケット試射会が荒川彩湖公園で行われました。（団員３１名、保護者等３６名、計６７名が参加）

最初に事務局から水ロケット試射の仕方やルールの説明がありました。その後、練習を行っていたら雨が降り出し大変でした。さあ、いよいよ本番です。団員は、精度を高めるため、ロケットの角度、方向、水の量、圧力などを工夫しました。

練習と違って、本番では、どの団員も目標近くに飛ばすことができました。各団員の記録を測定した結果、上位入賞者は以下の通りです。

１位　青柳　成真さん　（６ｍ１２㎝）
２位　佐野 凛太郎さん　（６ｍ９５㎝）
３位　齊藤 伊織さん　（７ｍ００㎝）
４位　清野 蒼樹さん　（７ｍ１０㎝）
５位　四方田 崇瑛さん　（７ｍ３０㎝）
６位　四方田 悠貴さん　（８ｍ００㎝）
６位　武井　脩翔さん　（８ｍ００㎝）
８位　平 将幸さん　（８ｍ３０cm）

入賞したみなさんおめでとうございます。

水ロケット作り，試射会，リーダーのみなさんには、子ども達の活動を支えていただき、ありがとうございました。

※競技方式―**定点競技**（飛距離 50m先のターゲットにより近く着地させ、その距離を競う）

☆「カップラーメンタイマーをつくろう」

７月１９日（日）

第１回講座（3 年以下）は、団員１７名が参加してメカタートル（亀型ロボット）の制作を行いました。事務局の佐々木を中心にリーダーや保護者の皆さんのご支援で何とか亀型ロボットを完成させました。

細かい部品が多く、モーターを回転させてギヤーボックスで減速し、クランクとリンクプレートで動きを伝えるところが難しかったようです。

完成した後、団員たちは、亀型ロボットのかわいい動き方を楽しんでいました。

第２回講座（4 年以上）は、カップラーメンタイマーづくりです。神田リーダーを中心に活動を行いました。最初に神田リーダーから部品のチェック、はんだ付けの注意がありました。さあ、いよいよ組み立てです。はんだ経験が豊富な団員達は、順番にはんだ付けを行い、電池ボックスを作っていき、最後にマイコンと電池を取り付けて完成させました。久しぶりのはんだ付けでしたが、全員スムーズに活動が進みました。リーダーや保護者の皆様のご支援に感謝いたします。

○第２回運営委員会のお知らせ

・日時　９月２０日（日）午前１０時
・場所　宇宙劇場　５Ｆ研修室

※当初の予定から変更しました。

☆８月の星空カレンダー

８月、こと座のベガ、わし座のアルタイル、はくちょう座のデネブが作る「夏の大三角」が頭の真上付近に見えます。いよいよ夏です。

４日　満月
７日　立秋
１２日　下弦、ペルセウス座流星群極大
（見頃は、１３日未明）
１３日　金星西方最大離角
１９日　新月
２６日　上弦
２３日　処暑、水星が地球最遠

☆惑　星

水星：日の出前の東の低空に位置し、観察に不適。
金星：日の出前の東の空で明るく輝いている。
火星：うお座を東に移動、日の出前の南東の空に見える。
木星：いて座を西に移動。宵の南東から南の空に見える。
土星：いて座を西に移動。宵の南東から南の空に見える。

○８月のできごと

・２００６年８月２４日　「太陽系の惑星の定義」が決定。後に冥王星が準惑星になる。

☆小田事務局員「ネオワイズ彗星」撮影に成功

2020 年 3 月に発見された新彗星が見頃を迎えています。7 月 8 日に明るさが 1～2 等級、18 日は 3 等級。さいたま市でも 8 時～9 時ころ北北東の空で見えます。（双眼鏡やカメラが必要）ネオワイズ彗星は、地球から遠ざかると次に地球に接近するのが 5 千年後です。